【PDF ファイルをフォント埋め込みで作成する方法】

Office2010 対応

Office2007 以降のバージョンでは PDF ファイルの作成が簡単にできるようになりました。 Office2010 で作成されたデータは、次の手順で PDF ファイルに変換して下さい。

- 1. PDF に変換したい元ファイル (PowerPoint、Word、Excel など)を開いて下さい。
- 2. 「ファイル」メニューの「保存と送信」で「PDF/XPSドキュメントの作成」を選択して、作成ボタンをクリ ックして下さい。

P 🚽 🔊 - 🖉 📼		休業案	内プレート [互換モ	-ド] - Microso	oft PowerPo	bint			x
ファイル ホーム 挿入	デザイン	画面切り替え	アニメーション	スライド ショー	校閲	表示	活用しよう!パワーポイ	ント	^ ?
	保存と送	信		PI	DF/XPS	ドキュメ	ントの作成		
		電子メールで送信	1	20	のプレゼンテ・ ほとんどの す	ーションをII ロンピュー	固定形式で保存します。 ターで、ドキュメントが同し	ように表示されま	ŧ
「青報		Web に保存			フォント、 このドキュ	書式、画 メントの内	象を維持します 容は簡単に変更できませ	±ん	
R 最近使用した ファイル	iii	SharePoint (2@	禄		■ 無料のビューアーが Web 上で配布されています				
N 新規作成		ブロードキャストス	ミライド ショー		PDF/XPS の作成)		
の保存と送信		スライドの発行							
H	ファイルの	の種類							
□ オプション	R	ファイルの種類の	変更						
		PDF/XPS ドキュ	メントの作成						

3. 以下の画面で、「オプション」を選択してオプション設定画面を表示します。

PDF または XPS 形式で発行	it and the second s				
- בצעב א 📕 א	ーター 🕨 Windows 7 (C:) 🕨	ユーザー 🕨 yuka 🖡 デスクトップ	, Tmp 🖣	 ・ ・	٩
整理 ▼ 新しいフォルタ	j—				•
^	名前	更新日時	種類	サイズ	
🍃 ライブラリ		検索条件に一致する頂	目はありません。		
◎ ドキュメント			1100 70 270		
N ビデオ					
↓ ミュージック					
輚 ホームグループ					
▲ コンピューター Windows 7 (C)					
ローカル ディス					
 リムーバブル デ					
🖣 ネットワーク 💂					
ファイル名(<u>N</u>): 休業案	内プレート				•
ファイルの種類(<u>I</u>): PDF					•
▼ 発行	後にファイルを開く	最適化:		tプション(<u>0</u>)	
(<u>E</u>)		および印刷)(A)			
		→発行)(<u>M</u>)			
🗻 フォルダーの非表示		1	ツール(<u>L</u>)	▼ 発行(≦)	キャンセル
		1			

「標準」がチェックされているか、ご確認下さい。

 4. 元ファイルの種類(PowerPoint、Word、Excel)に従って、オプション画面が表示されますので、画面 下方の「PDFのオプション」の「ISO 19005-1 に準拠(PDF/A)(1)」にチェックを入れます。
 ※この作業でフォントが全て埋め込みされます。

【Word】の場合

オプション
ページ範囲
 ● すべ((<u>A</u>) ● 相左のページ(E)
 ○ 現代した部分(S)
◎ページ指定(G) 開始(F): 1 → 終了(T): 1 →
発行対象
◎ 文書(D)
◎ 変更とコメントの内容を含む文書(0)
印刷対象外の情報を含める
次を使用してブックマークを作成(C):
◎ 見出し(H)
 Word ブックマーク(B)
↓ ドキュメントのプロパティ(R)
◎ アクセンビリティ用の下キュメント構造タク(例)
PDF のオブション
VIISO 19005-11に準拠 (PDF/A)(1)
▼」フォノトの44000年の00年の11日にはあ言はチャストをビットマップに変換する(A)
<u>OK</u> キャンセル

【Excel】の場合

オプション	? ×
ページ範囲 すべて(<u>A</u>) 	
○ページ指定(G) 開始(F): 1 終了(T): ※ページ指定(G) 開始(F): 1 → 終了(T):	1
◎ 選択したソート(型) テーノル(B)	
印刷対象外の情報を含める	
✓ ドキュメントのプロパティ(R)	
☑ アクセシビリティ用のドキュメント構造タグ(<u>M</u>)	
PDF のオプション	
☑ ISO 19005-1 (ご準拠 (PDF/A)(1))	
ОК	キャンセル

【PowerPoint】の場合

オブション ?
 範囲 ● すべて(A) ● 現在のスライド(C) ● 選択した部分(S) ● 目的別スライド ショー(O): ▼ スライド指定(1) 開始(F): 1 ● 終了(T): 1 ● 終了(T):
発行オプション 発行対象(W): スライド ▼ 1 ページあたりのスライド数(L): 6 ▼ 1 2 □ スライドに枠を付ける(E) 順序: ◎ 横位置(Z) 3 4 ⑤ 非表示のスライドを含める(H) ◎ 縦位置(V) ⑤ ⑤
印刷対象外の情報を含める ▽ ドキュメントのプロパティ(R) 図 アクセシビリティ用のドキュメント構造タグ(M)
PDF のオフション 「ISO 19005-1 [ご準拠 (PDF/A)()) 「ノーントの理の込みが不可能な場合はテキストをビットマップに変換する(X) OK キャンセル

5. 「OK」ボタンでオプション画面を閉じて3の画面に戻り、「発行」ボタンを押すと PDF ファイルが出力 されます。

※「発行」前に 最適化:「標準」がチェックされているかご確認下さい。(「最小サイズ」ですと画質 が悪くなります)

【ご注意】

変換後の PDF ファイルで不具合があった場合(まれに、変換後の画像に不具合が起こることがあります)は、「PDF のオプション」を以下のように変更して再出力して下さい。

1)「ISO 19005-1 に準拠(PDF/A)(1)」のチェックを外す。

2)「フォントの埋め込みが不可能な場合はテキストをビットマップに変換する」にチェックを入れる。 ※この方法では一部のフォントが埋め込みされませんが、特殊なフォントを使用していなければほとん どの場合支障ありません。
印刷用データ

